

# 令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	文化に親しむ環境・機会づくり				予算施策コード	ky11	
担当部局名	教育委員会	指導部	義務教育課	評価責任者	課長 小池 達士	連絡先	4802

## 1 施策の内容

施策の目標	優れた芸術に触れる機会や様々な文化活動を体験する機会を充実することにより、幼児・児童・生徒の文化芸術活動への意欲を高めるとともに、新しい愛媛文化の創造を担う人材の育成を目指す。
-------	--

これまでの取り組み	<p>県内の幼児・児童・生徒が一堂に会して美術展や合唱、吹奏楽のコンクールに参加したり、学校や地域に、専門家による音楽や文化に親しむ環境・機会を設けたりすることにより、幼児・児童・生徒の感性を高め、豊かな情操を養う教育を推進してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子供たちの豊かな情操を養う教育の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>県内の幼児・児童・生徒が芸術文化等に幅広く親しむ場を提供する。                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・えひめこども美術展の開催</li> <li>・豊かな器楽体験推進事業、歌いつごう日本の歌開催事業</li> <li>・合唱や吹奏楽コンクールの実施</li> <li>・全国高等学校総合文化祭への派遣等</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
-----------	--

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	情操教育推進事業の支援者派遣校における参加人数				B	県高等学校総合文化祭に参加する生徒の人数					
選択理由	多くの児童生徒が楽器演奏や日本の歌に触れることにより、児童生徒の情操を豊かなものにし、情操教育の活性化が図られるため。				選択理由	県高等学校総合文化祭に参加する団体の中から優秀な団体を全国大会に派遣しており、参加生徒数の増加により事業の成果を測ることができるため。					
算定方法	「豊かな器楽体験推進事業」及び「歌いつごう日本の歌開催事業」実施校(地域)における参加者の合計				算定方法	県高等学校総合文化祭に参加する生徒の人数					
成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	人		%	人		%	千円					
2年度	3300	968	29.3%	3750	3454	92.1%	18,928		16,400	2,528	14,369	5,414
3年度	3300	1944	58.9%	3750	3142	83.8%	20,093		17,565	2,528	17,999	4,840
4年度	3300	2943	89.2%	3750	3088	82.3%	2,528			2,528	2,243	4,181

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	幼児・児童・生徒の豊かな心の醸成は、一朝一夕には実現できない分野であり、成果についても、数値で測ることは難しいが、県内の児童生徒等が幅広い芸術文化活動に積極的に参加することが、新しい愛媛文化の継承に資する人材の育成につながるものと推察する。				
高い							
成果指標A		説明	令和2年度より事業縮小(歌いつごう日本の歌開催事業の実施数減)のため、目標値を見直している。「豊かな器楽体験推進事業」及び「歌いつごう日本の歌開催事業」では、児童生徒が専門家による美しい演奏や優れた演奏に触れ、感動する体験を得られるよう工夫しながら事業を実施している。令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、支援者の派遣中止や実施規模の縮小を行ったため、目標値を大きく下回る結果となったが、令和4年度は感染症対策を講じながら、予定していた事業を全て開催することができ、達成率が上がった。継続して実施することにより、より多くの児童生徒が音楽や文化に親しみ、豊かな情操を養っていくことができる事業であり、成果の向上が期待できる。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	県内の高校生が幅広い芸術文化等に親しみ、県高等学校総合文化祭を開催することにより発表の場を提供するとともに、優秀な団体においては全国大会に推薦するなど目標をもって取り組める事業である。少子化やコロナ禍の影響により、参加する生徒の人数は横這いであったものの、生徒の文化芸術活動への意欲を高めるという点では、今後も成果の向上が期待できる。				
成果動向	横這い						
成果向上余地	成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.25	順調・向上	成果向上余地	1.50	成果向上が可能

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

								予算施策名					ky11	文化に親しむ環境・機会づくり								
<b>1 情操教育推進事業費</b>		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	3300	3300	3300		事業費計	928	928	928	936		新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、支援者の派遣を予定していた学校において事業を実施し、全ての学校において「十分満足」との回答があり、充実した取組となった。また、美術展、表彰式においても、感染症対策を工夫しながら、3年ぶりに予定どおり実施した。	方向1	このまま継続						
成果	+	70-	支援者派遣校における本事業への参加人数	人	実績	968			1944	2943	国費							方向2				
					達成率	29.33%			58.91%	89.18%	その他											
					計画	15			15	15	県費	928				928	928					936
指標種類2	指標名称2	単位	計画	15	15	15			事業費計	390	514	643				方向3						
活動	+	70-	情操教育推進事業の支援者派遣校数	校	実績	6				12	17	国費										
					達成率	40.00%				80.00%	113.33%	その他										
					計画	1600			1100	1100	県費	390				514	643					
指標種類3	指標名称3	単位	計画	1600	1100	1100			人役	0.6	0.6	0.6				見直し方向性						
活動	+	70-	美術展及びコンクールの表彰人数	人	実績	0				1063	1062	人件費	4,060							3,630	3,583	
					達成率	0.00%	96.64%	96.55%														
					実施期間	始期	終期	事業の概要														
	S42		知性と感性の調和がとれた発達を目指し、心身ともに健全な児童生徒を育成するため、豊かな情操を養う教育を推進する。																			
<b>2 高等学校文化活動振興事業費</b>		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果動向	3成果横ばい	向上余地	1成果向上余地が小さい					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	3750	3750	3750		事業費計	1,600	1,600	1,600	1,600		高校生の全国レベルでの文化交流を支援することにより、県内で文化活動を行う高校生が増加している。今年度は、新型コロナ感染症の影響で参加生徒数は減少したが、全国大会の文化交流を通じて、高校生の県全体の文化活動が活発となり、愛媛の文化の質を高めていく上からも、当事業の必要は高い。	方向1	このまま継続						
成果	+	70-	県高文祭に参加する生徒の人数	人	実績	3454			3142	3088	国費							方向2				
					達成率	92.11%			83.79%	82.35%	その他											
					計画	270			270	270	県費	1,600				1,600	1,600					1,600
指標種類2	指標名称2	単位	計画	270	270	270			事業費計	1,600	1,600	1,600				方向3						
成果	+	70-	全国高文祭参加人数	人	実績	285				185	329	国費										
					達成率	105.56%				68.52%	121.85%	その他										
					計画	50			50	50	県費	1,600				1,600	1,600					
指標種類3	指標名称3	単位	計画	50	50	50			人役	0.1	0.1	0.1				見直し方向性						
成果	+	70-	全国高文祭参加団体数（のべ参加校数）	団体	実績	66				63	64	人件費	677							605	598	
					達成率	132.00%	126.00%	128.00%														
					実施期間	始期	終期	事業の概要														
	S57	予定・見込があれば記入	全国高等学校総合文化祭への生徒派遣事業を愛媛県高等学校文化連盟に委託して実施し、高校生による文化交流を図るとともに、県立高校等における創造活動の活性化を図り、本県高校生の文化活動の発展と芸術文化の振興に資する。																			

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

ky11

文化に親しむ環境・機会づくり

1	該当なし	コスト (単位：千円)					コスト (単位：千円)			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		R2年度	R3年度	R4年度	
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	0	0	事業費計	0	0	0
		国費					国費			
		その他					その他			
	評価対象外その他の理由(記述)	県費					県費			
							人役			
							人件費			